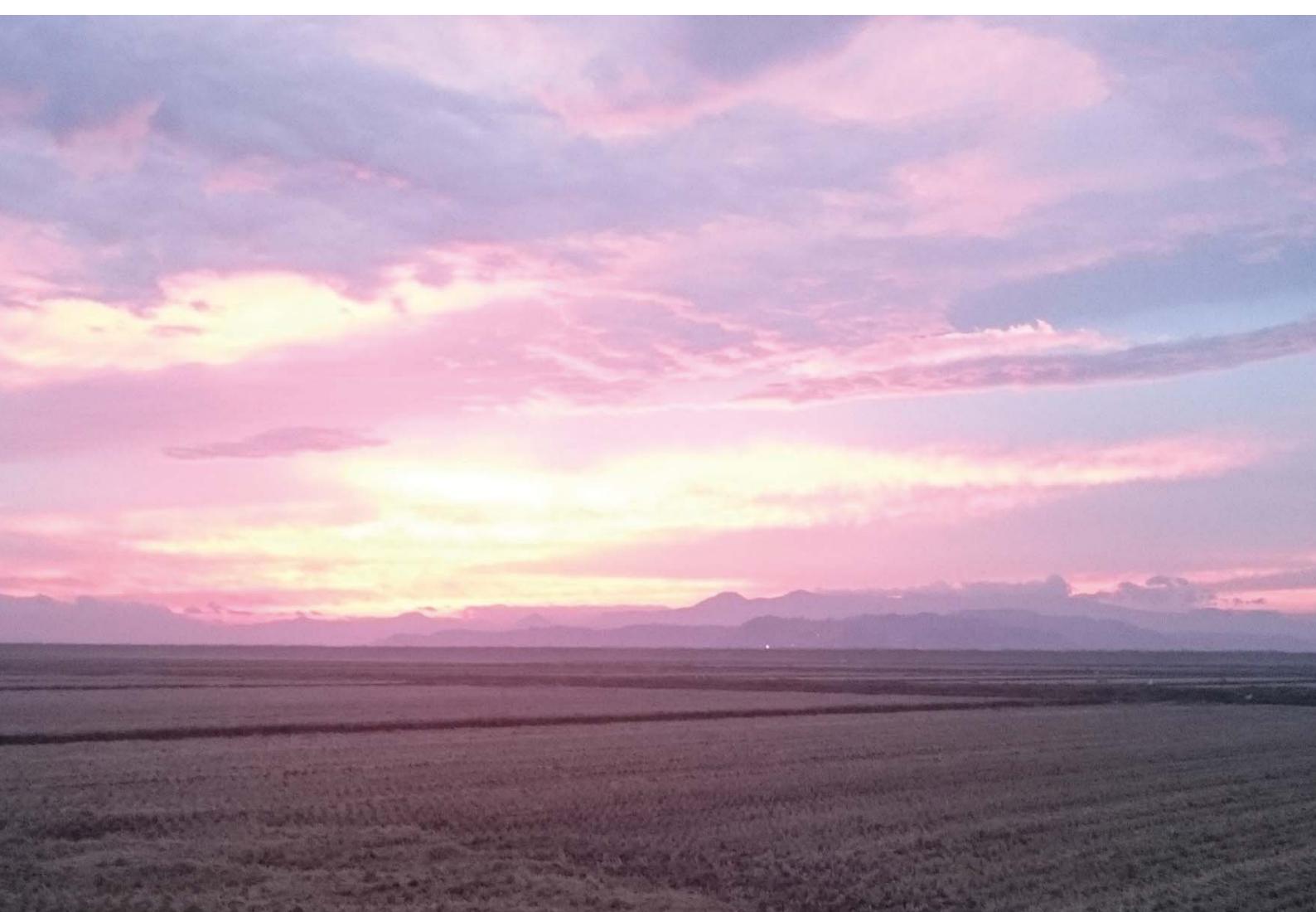


# ぐるみ

～地域のこれからをみんなで考える～

2017 第2号



## ～ Contents ～

【撮影場所】大崎市鹿島台

- ◆ 協議会からの情報提供
  - ・宮城県内の多面的機能支払の取組状況
  - ・活動支援研修会の開催
  - ・中間指導後の対応について
  - ・多面的機能支払交付金事例研究会が開催
- ◆ 活動組織の事例紹介
  - ・二ノ関地区保全隊（富谷市）
  - ・北小泉農地と水を守る会（松島町）
- ◆ お知らせ
  - ・活動に伴う事故報告について
  - ・実施状況アンケート調査の実施について
  - ・活動組織の自己評価について
  - ・活動情報の募集

## 宮城県内の多面的機能支払交付金の取組状況

昨年度、宮城県内では33の市町村、983の活動組織が本交付金を活用して活動に取り組み、県全体の農振農用地の60%にあたる約7万2千haをカバーしていました。

今年度はさらに、992の活動組織で取り組むこととなり、県全体の農振農用地の61%をカバーする約7万3千haで活動を行っています。

活動ごとの内訳として、水路や農道などの基礎的な保全活動である農地維持活動については全体で取り組んでいますが、施設の軽微な補修や農村環境保全活動に取り組んでいる組織は約640組織、施設の長寿命化のための活動に取り組んでいる組織は約120組織が取り組み、『農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮』のため地域の共同活動を行っています。

昨年度は、平成24年度からの農地・水保全管理支払交付金（2期対策）の事業期間最終年度ということもあり、今年度は約180の活動組織が再認定を受け活動を継続しました。また、複数の活動組織や集落で『広域協定』を締結し、改めて広域組織として活動を開始した組織もあり、運営体制にも一部変化がありました。

一方、取り組みを開始していない地域も多数ありますので、関係機関と連携し更なる裾野の拡大を進めていく予定です。

◆ 取組面積	7万3千ha
◆ 農振農用地カバー率	61%
◆ 農地維持支払	992組織
◆ 資源向上支払（共同）	644組織
◆ 施設の長寿命化	123組織

## 多面的機能支払に係る活動支援研修会を開催

7月25日から8月18日にかけて、宮城県内で多面的機能支払交付金の活動に取り組んでいる活動組織を対象に、『平成29年度多面的機能支払に係る活動支援研修会』を県内7会場で開催いたしました。

研修会では、「多面的機能支払交付金」の事務や活動が適正に行われるよう、制度の改正や注意点などについて新規の取り組み組織にも分かり易い内容で説明したほか、農地維持支払交付金の活動要件ともなっている『地域資源の適切な保全管理のための推進活動』や今年度に事業計画の終期を迎える組織の要件である『地域資源保全管理構想』の策定について、また、農用地や施設の点検・機能診断の方法や施設の軽微な補修の実践等についての研修を行いました。



### ～研修内容～

- (1) 活動に関する事務等について
- (2) 活動の実施等について
- (3) 地域資源の適切な保全管理のための推進活動について
- (4) 組織の運営等について
- (5) 抽出検査・中間指導等について



H28 活動組織優良表彰パネルの展示

県内992組織中811組織、参加者は関係者も含め1,926名のご参加をいただきました。ご多忙の中、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

## 研修会でのポイント（詳細は研修会資料をご覧ください）

- ・平成29年度からの主な改正点
  - ① 経理区分の一本化について
  - ② 水田の畠地化に伴う農地維持支払の交付単価の経過措置について
  - ③ 多面的機能の増進を図る活動における広報活動の要件化について
  - ④ 農地維持支払及び資源向上支払（共同）による『施設の長寿命化のための活動』の実施について
- ・組織毎に取り組む活動内容が異なるため、活動の際は活動計画書や各解説をしっかり確認すること  
(市町村から認定されていない活動については実施できません)
- ・活動計画に変更が生じた際は速やかに市町村に相談し、変更手続等の適切な事務処理を行うこと
- ・年度計画の提示や報告など、活動の内容や実績については構成員への周知を徹底すること
- ・「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」は『会議録』を作成し保管すること
- ・活動作業時の安全確保を確実に行い、傷害保険や賠償責任保険に必ず加入すること



## 東北農政局による抽出検査

去る8月24日と9月7日の2日間、資源向上支払（施設の長寿命化）に係る東北農政局の『抽出検査』が行われました。今回は東松島市、石巻市、涌谷町、登米市の4市町の活動組織8組織が検査の対象となりました。

組織ごとに書類と現地の施工状況について検査が行われ、書類検査では、施設所有者等との工事の事前確認状況、施工業者からの見積りの徴収方法（注文内容や仕様）、契約書の内容、受入確認の方法、財産譲渡の状況、通帳や金銭出納状況、総会の議決や周知状況などについて確認が行われました。



抽出検査（現地の施工状況）の様子



また、現地検査では、実施状況報告書との差異がないか実測を行うとともに施工状況の確認が行われました。

施設の長寿命化に係る活動を行う際には、市町村から認定を受けた活動計画書の活動内容に基づき、所有者または管理者との協議を行い、市町村等からの指導や助言を受け、安全に配慮して施工するようお願いします。

## ◆ 中間指導後の対応について

10月以降、活動組織を対象に各市町村において指導、助言を行う『中間指導』が実施（又は終了）されているところですが、中間指導で指摘、指導を受けた事項については、速やかに改善してください。



中間指導の様子

## 多面的機能支払交付金事例研究会が開催されました



10月11日（水）から12日（木）の2日間にかけて、東京都渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」において、農林水産省農地資源課多面的機能支払推進室、関東農政局、全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会主催による『平成29年度多面的機能支払交付金事例研究会』が開催されました。

この研究会は、農業・農村の多面的機能の発揮の促進に向け、先進的な活動事例の情報を共有し、活動の更なる充実や活動組織間等のネットワーク形成を図ることを目的に毎年度開催され、今年度は規模を拡大し、2日間に渡って開催されました。

1日目は、関係者約440名が参加し、農林水産省農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室の豊室長より、実施状況に関する基調講演があり、その後、それぞれのテーマに沿って3つの活動組織が事例発表を行いました。



パネル展示会場の様子



事例発表会場の様子

### 【事例発表テーマ】

- テーマ1 活動の体制強化「金山町の広域化への歩み！1町1組織とは！」
- テーマ2 多面的機能の発揮を通じた地域の活性化  
「多面的な地域資源の保全から活用へ～次世代に地域・農業を引き継ぐために～」
- テーマ3 活動を通じた地域農業の振興

2日目は、パネラーからの情報提供を基としたパネルディスカッションや会場の参加者間で意見交換と情報共有を通じた活動の更なる充実を目的に、テーマを3つに分け“テーマ別意見交換会”が行われました。

- テーマ1 活動の体制強化
- テーマ2 多面的機能の発揮を通じた地域の活性化
- テーマ3 活動を通じた地域農業の振興



テーマ別意見交換会場の様子

全体では340名の参加がありましたが、テーマ2の「多面的機能の発揮を通じた地域の活性化」の会場には約120名が参加し、本県からは、昨年度の宮城県活動組織優良表彰で「農村環境保全活動賞」を受賞し、活動を通じて「シナイモツゴ郷の米」をブランド化した大崎市鹿島台の『広長地域資源保全隊』代表の高崎氏並びに事務局の吉田氏がパネラーとして出席しました。

会場では、自然環境の保全や良好な景観の形成等の取組を通じた農産物の高付加価値化、災害の防止や復旧の取組を通じて地域の連携を強化している事例等を取り上げ、多面的機能の発揮を通じた地域の活性化についてパネルディスカッションや意見交換を行いました。

広長地域資源保全隊から、ため池のブラックバス駆除と絶滅危惧種「シナイモツゴ」の放流活動を通じ、シナイモツゴが棲むきれいなため池の水で栽培された米「シナイモツゴ郷の米」を生産するなどの農産物の高付加価値化した事例や多面的機能支払交付金活動を通じた防災や減災の取り組み、農業用水利施設の更新などの施設の長寿命化の取組などについて発表しました。

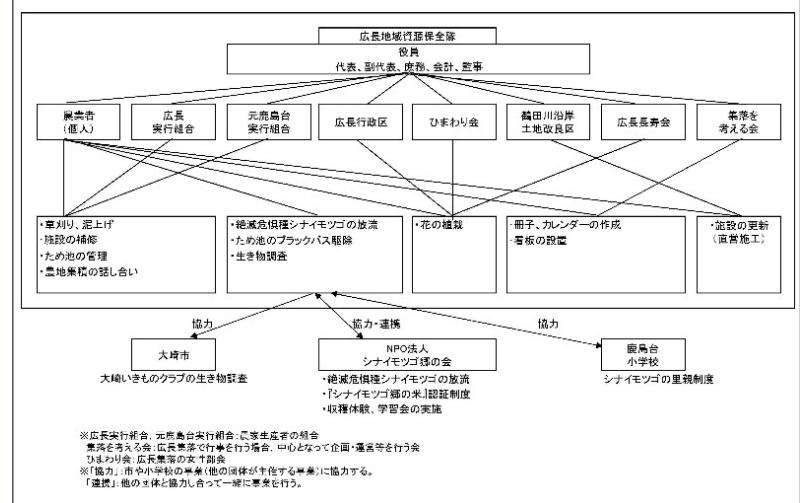
会場からは、「地域の方々を活動に参加させるコツ」や「役員さん方の事務負担」、「女性の担う役割」などについて多くの質問があり、盛会裏のうちに意見交換会が終了しました。



説明を行う高崎氏と吉田氏

ひろなが 広長地域資源保全隊							
項目	説明内容						
活動場所	宮城県大崎市広長・元鹿島台集落						
対象農用地面積	全体 35.5ha (田:35.5ha)						
対象施設	水路 9.8km、農道 9.1km、ため池 11箇所						
交付金額	農地維持支払 106.5万円、資源向上支払(共同) 63.9万円 資源向上支払(長寿命化) 96.8万円						
活動開始年度	平成19年度~						
組織の構成員	農業者…農業者36名、農事組合法人〇 非農業者…非農業者14名、自治会1、土地改良区1、その他団体(婦人会、長寿会、集落を考える会)						
主な活動内容	<table border="1"> <tr> <td>農地維持活動</td> <td>〇農地地盤の草刈り、水路の草刈り・泥上げ、ため池の草刈り・管理。 〇少子高齢化が進む中、担い手への農地の集積を進めると共に、大型草刈り機による保全管理の検討も進められている。</td> </tr> <tr> <td>資源向上活動(共同)</td> <td>〇生態系保全としてブラックバスの駆除活動。 〇絶滅危惧種「シナイモツゴ」の放流を通じ、地域住民との交流を図り、冊子、カレンダーを作成して情報を発信。『シナイモツゴ郷の米』の認証制度を作り、ブランド米としてPRしている。 〇景観形成としての植栽活動。</td> </tr> <tr> <td>資源向上活動(長寿命化)</td> <td>土木路からコンクリート水路への更新を直営で施工</td> </tr> </table>	農地維持活動	〇農地地盤の草刈り、水路の草刈り・泥上げ、ため池の草刈り・管理。 〇少子高齢化が進む中、担い手への農地の集積を進めると共に、大型草刈り機による保全管理の検討も進められている。	資源向上活動(共同)	〇生態系保全としてブラックバスの駆除活動。 〇絶滅危惧種「シナイモツゴ」の放流を通じ、地域住民との交流を図り、冊子、カレンダーを作成して情報を発信。『シナイモツゴ郷の米』の認証制度を作り、ブランド米としてPRしている。 〇景観形成としての植栽活動。	資源向上活動(長寿命化)	土木路からコンクリート水路への更新を直営で施工
農地維持活動	〇農地地盤の草刈り、水路の草刈り・泥上げ、ため池の草刈り・管理。 〇少子高齢化が進む中、担い手への農地の集積を進めると共に、大型草刈り機による保全管理の検討も進められている。						
資源向上活動(共同)	〇生態系保全としてブラックバスの駆除活動。 〇絶滅危惧種「シナイモツゴ」の放流を通じ、地域住民との交流を図り、冊子、カレンダーを作成して情報を発信。『シナイモツゴ郷の米』の認証制度を作り、ブランド米としてPRしている。 〇景観形成としての植栽活動。						
資源向上活動(長寿命化)	土木路からコンクリート水路への更新を直営で施工						

#### 活動の体制図



☞ 平成29年度多面的機能支払交付金事例研究会の開催報告や資料については、農林水産省のホームページに掲載されています。

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/jirei\\_kenkyu\\_kai/H29.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H29.html)

## 活動事例紹介

### 二ノ関地区保全隊（富谷市）

地区概要	取組面積：60.7ha（田 60.2ha 畑 0.5ha） 資源量：開水路 10.2km パイプライン - km 農道 7.9km ため池 - 箇所
平成 29 年度交付金	農地維持支払交付金 1,234 千円 資源向上支払（共同活動）交付金 846 千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 - 千円

**地域の概要** 二ノ関地区は、宮城県のほぼ中央に位置し、仙台市の北隣にある富谷市にあります。北側は低山地で大和町へと至り、国道 4 号に面した平地である南側はほ場整備されており、また、地区境には竹林川を要した水田地帯です。

**取組みの概要** 活動組織は二ノ関地区のひとつの行政区で実施し、農業者、非農業者、子ども会、青年部など様々な構成員により農地や農業用施設の保全維持活動や地区の共同活動を行っています。  
基礎活動では用・排水路の土砂上げ、農道の草刈り、農道の砂利敷き、施設の点検などを実施し、保全活動では植栽活動、生きもの調査等の活動をしております。

**取組みによる効果** 本事業に取り組んでからは、地域の結束が高まり、地域全体での取り組みへの参加率が増えました。また、共同活動により世代間交流がより一層充実することになり、地域とのつながりが深まりました。

今まで行政や一部の方々に頼ってしまっていた部分を地域全体で担うようになり、自立した地域活動が実施されるようになりました。

**今後の課題** 構成員の高齢化や労働環境の変化により、共同作業時における人員の不足、また後継者不足となっているため、農地のみならず今後の地域全般の保全が課題となっています。

**その他** 二ノ関地区は元々まとまりのある地区でしたが、この活動が始まってから、老若男女問わず、すべての世代が協力して地区を支えています。

保全隊行事以外でも、地区的夏祭りや神社のお神輿担ぎなど地区全体の行事でも協力して実施するようになりました。一人では出来ない事もまとまる事で出来る事が増えており、これからも地区を守っていくためにも継続して実施していきたいです。



地区の花植え



生き物調査



用水路の泥上げ



野焼き



用水路の草刈り



農道の砂利敷き

## 北小泉農地と水を守る会（松島町）

地区概要	取組面積：63.2ha（田 63.2ha） 資源量：開水路 16.4km パイプライン - km 農道 10.3km ため池 7箇所
平成 28 年度交付金	農地維持支払交付金 1,263 千円 資源向上支払（共同活動）交付金 758 千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 - 千円
地域の概要	本地域は、宮城県中部にある松島町北部の山間に位置した農村地帯です。
取組みの概要	農地や地域の保全を目的として、地域の4つの集落をまとめ、平成24年度に組織を設立し活動を行っています。 農地及び農業用水利施設の保全や維持管理活動については、非農家の方々や老人クラブの方々に構成員として参加してもらうなど、地域住民を交えながら、景観形成を目的とした施設への植栽活動、生態系調査、水利施設へのごみの不法投棄防止や農業への理解を向上するための看板作りなどを行って、地域の振興に努めています。
取組みによる効果	地域の景観や環境保全に資する農村環境保全活動を展開してきたことで、農業者だけではなく非農家の方々も地域の魅力を再確認しています。 また、植栽活動などを通じて、地域のコミュニケーションも向上し、農業への関心も高まっています。
今後の課題	地域の農業を取り巻く環境は大変厳しく、過疎化や高齢化が当地域も進んでおり、後継者や作業への参加者が減少していることが大きな問題となっています。
その他	農道脇への花壇の新設には、業者の力を借りずに農家の方々自らで材木を運び、直営施工で花壇を作り上げました。



水路・法面草刈



農道脇へ花壇の直営施工



植栽風景



生息状況調査



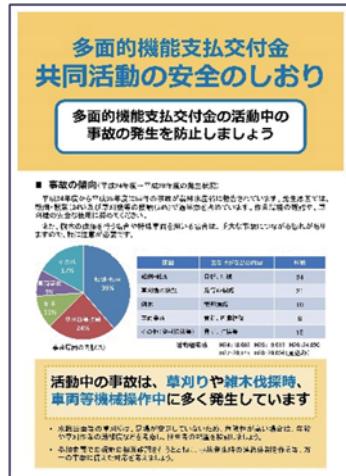
ポイ捨て防止看板

## 協議会からのお知らせ

### 活動に伴う事故後の対応について

活動に伴う事故が今年度も多く報告されており、活動の際はくれぐれもご注意ください。万が一、活動現場から医療機関へ直行するような重大な事故が発生した場合は、速やかに所管する市町村までのご一報をお願いいたします。

(研修会資料 P104 をご確認ください →)



### 実施状況アンケートの実施について

毎年ご協力いただいております、協議会による「実施状況アンケート調査」を今年度も実施させていただきます。“多面的機能支払交付金活動に取組みを行ったことによる効果”など、新しい設問も追加させていただきましたので、期日までのご返送をお願いいたします。



### 活動組織の自己評価について

昨年にもご提出いただきましたが、多面的機能支払交付金の効果的な取り組みを支援するため、実施要綱に基づく活動組織の自己評価が今年度も実施されます。事業期間の2年目と4年目の組織が対象となり、本県では約800組織が該当となります。国からの作業依頼があり次第ご連絡いたしますので、所管する市町村へのご提出をお願いいたします。

自己評価については、『地域資源の適切な保全管理のための推進活動』及び『多面的機能の増進を図る活動』に取り組む組織が対象となります。これら活動の実施状況や効果の発現状況などについてご回答をいただきます。  
農地維持支払交付金の交付をうけている活動組織は毎年度、必ず実施することとなっている『地域資源の適切な保全管理のための推進活動』について、検討会や意見交換会などの資料、会議録、意向調査等の結果のとりまとめ等を作成していない活動組織が散見されましたので、再度趣旨をご理解の上、適切な活動と事務処理をお願いいたします。

## ◆ 活動情報の募集

協議会では県内活動組織への情報提供として、広報誌やホームページなどへの掲載を行っております。日頃の皆さまの活動について、寄稿をご検討、ご希望の際は、協議会事務局(メールアドレス info@nmk-miyagi.org)又は所管する市町村までご一報ください。

ご寄稿の際は、“活動日・活動内容・写真・投稿者のお名前・連絡先”などについてご記入ください。



広報誌 ぐるみ（平成29年度第2号） 平成29年12月発行  
宮城県多面的機能支払推進協議会

〒980-0011

仙台市青葉区上杉二丁目2番8号（宮城県土地改良会館内）

TEL 022-263-5829 Fax 022-268-6390

ホームページ <http://www.nmk-miyagi.org/>

E-mail [info@nmk-miyagi.org](mailto:info@nmk-miyagi.org)